

# 平成30年度 公益財団法人大阪難病研究財団

## 事業計画書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

### I 公益目的事業

難病に関する調査研究、医学研究及び国際交流への助成、情報の収集及び提供、知識の普及啓発、研修等の事業を行い、難病の医療水準の向上に寄与する事業

#### 1. 難病についての調査研究に関する事業 事業予算 800万円

本財団の独自研究として、各難病の個別のテーマをこえて、広く難病研究全体を俯瞰する研究を行う。

テーマ 「難病克服に向けての医療機器開発事業の推進」

「精神科病院の治療機能を高める研究」

「多領域の介入による認知症予防プログラムの開発と有効性の検証」

#### 2. 難病についての医学研究の助成に関する事業 事業予算 4,200万円

すでに地道な努力を重ねている若手研究者に対し研究費の助成を行うことにより、研究者の意欲の向上と発病原因の解明、治療法の確立等に向けて、より一層の研究の充実を図る。また、研究報告書を作成して各研究機関等に配布する。

○選考方法 年一回募集要項を全国の大学、医科大学、研究所、および希望する医療機関等に案内を行う。また当財団ホームページにて公募し、選考委員会を設け、厳正な審査の上、決定する。

#### 3. 難病についての国際交流の助成に関する事業 事業予算 300万円

若手研究者の海外研修（先進的な研究機関への派遣）を支援し、海外の先進的難病研究の実態と成果を実地に見聞する機会を与えると共に、海外の研究者との意見交換や交流を通じ、研究者の意欲の向上と活性化を図る。

○選考方法 医学研究の助成に併せて実施する。

4. 難病についての情報の収集及び提供に関する事業 事業予算 250万円  
(1) 当財団のホームページ「難病情報データベース」の運営・管理を行う。  
73万円  
(2) 効果的な情報発信：「難病 Update」  
世界で発表されたきわめてエビデンスレベルの高い最新医学文献、「難病 Update」  
として、現場の医師たちのために情報を発信する。  
177万円
5. 難病についての知識の普及啓発に関する事業 事業予算 110万円  
難病に関する知識の普及啓発に係る研修会、セミナー、国内外シンポジウム等  
に対して支援を行う。
6. 難病についての研修に関する事業 事業予算 120万円  
難病医学セミナーの開催  
大阪難病医療情報センターと共催で医療関係者をはじめ保健・福祉関係者、患  
者家族等を対象とした研修会を開催する。また、研修内容を冊子にまとめ関係機  
関に配付する。

## II 収益目的事業

- 不動産貸付事業 事業予算 2,507万円  
本財団所有の土地および建物を医療法人聖和錦秀会阪本病院に貸付け、その賃  
貸料としての対価を得る。得た収益は主に公益目的事業運営費として使用する